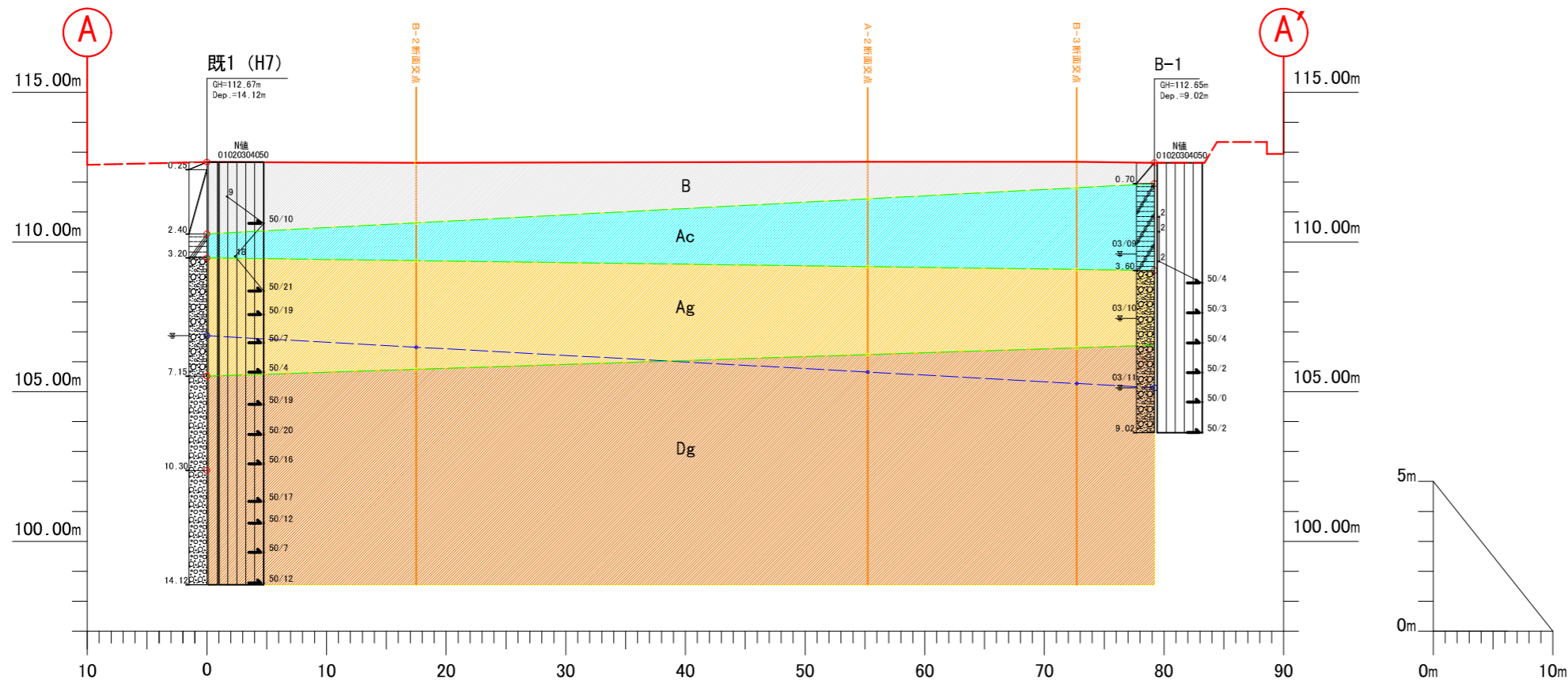
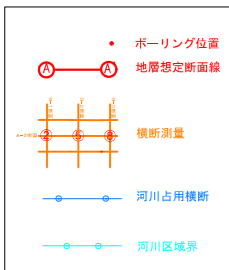


(1) 地層想定断面図

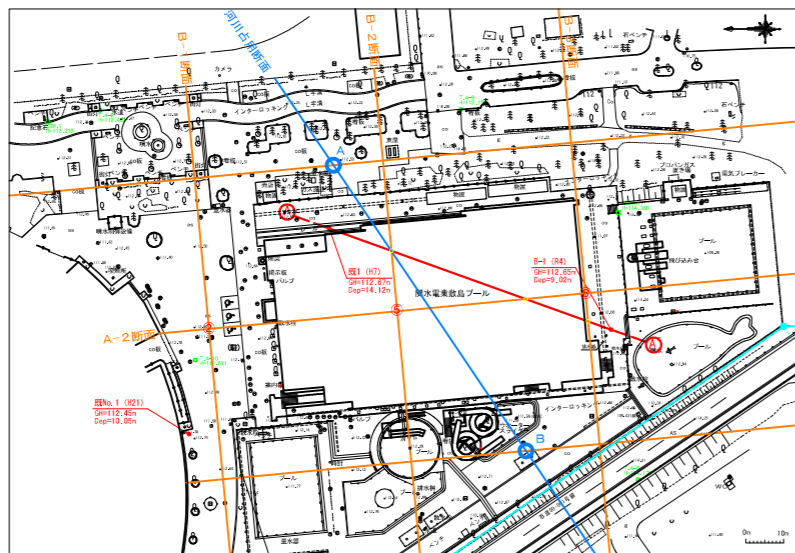
地層想定断面図 A-A' 断面



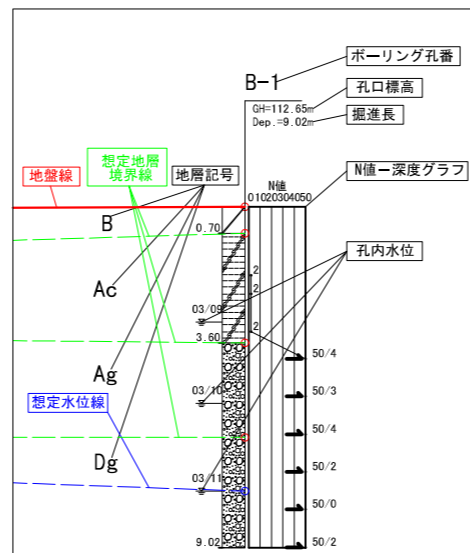
位置図凡例



調査地点位置図



断面図記号凡例



地層層序表

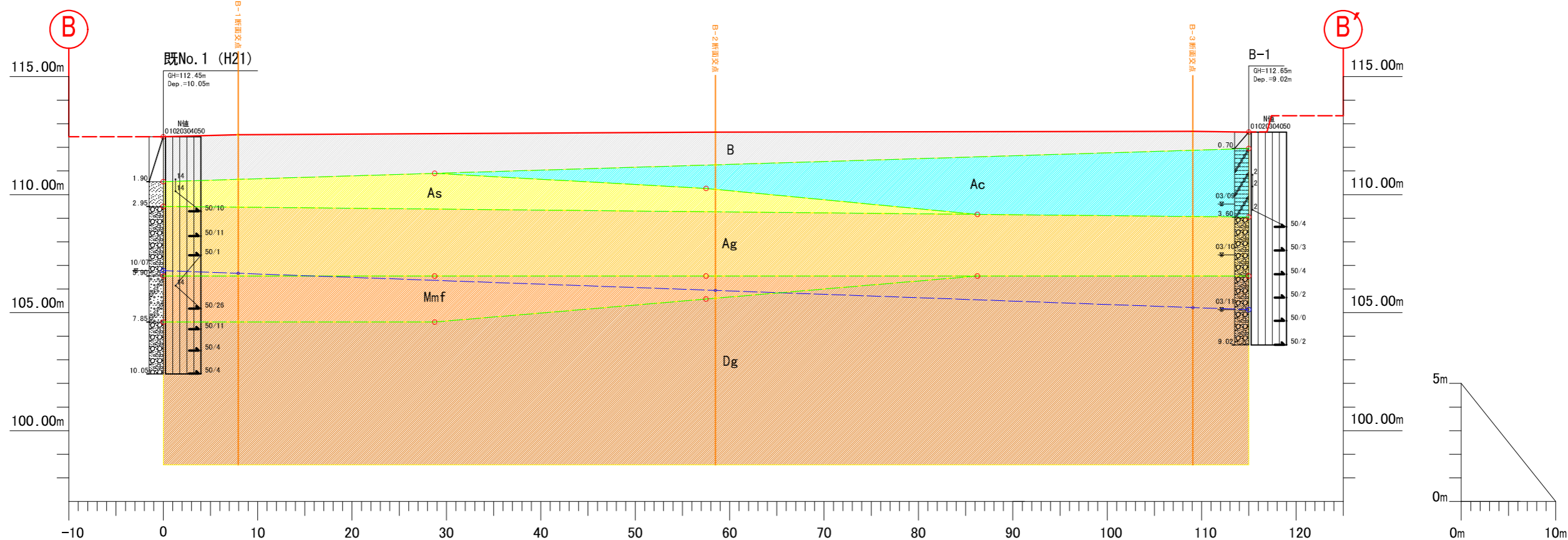
地質時代	対比層	記号	地層名	構成土質	N値範囲※ [平均値]
新 生 世	人工土層	B	盛土層	As, Co, 碎石、砂質シルト、 玉石混じり砂礫	(8.6) ~ (12.6) [10.1]
	沖積層	Ac	沖積粘性土層	火山灰質シルト、 粘土質シルト	(1.9) ~ (3.2) [2.3]
		As	沖積砂質土層	細砂	(13.1) ~ (21.0) [17.1]
	第四紀	広瀬川 砂礫層	Ag	沖積砂礫層	玉石混じり砂礫
更 新 世	前橋泥流 堆積物層	Mmf	泥流堆積物層	火山灰質砂礫	(13.5) ~ (33.0) [23.3]
	前橋砂礫層	Dg	洪積砂礫層	玉石混じり砂礫、砂礫	(51.0) ~ (100) [89.2]

※()内の値は換算N値
換算N値の上層値は100

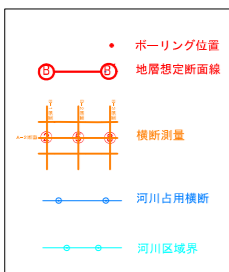
世界測地系 (測地成果2011)

図面名	地層想定断面図 A-A' 断面		
区分	図面番号		
施工年度	令和3年度	縮尺	図示
路線名	前橋敷島公園		
施工箇所	前橋市 敷島町 地内		
工事名	補助公共 官民連携基盤整備推進支援調査費 地質調査業務委託		
群馬県	前橋土木事務所		
測量会社名	関東測量株式会社		
管理技術者名	鎌田 丈夫	測量年月日	令和4年1月
設計会社名			
管理技術者名	設計年月日		
照査	設計	製図	

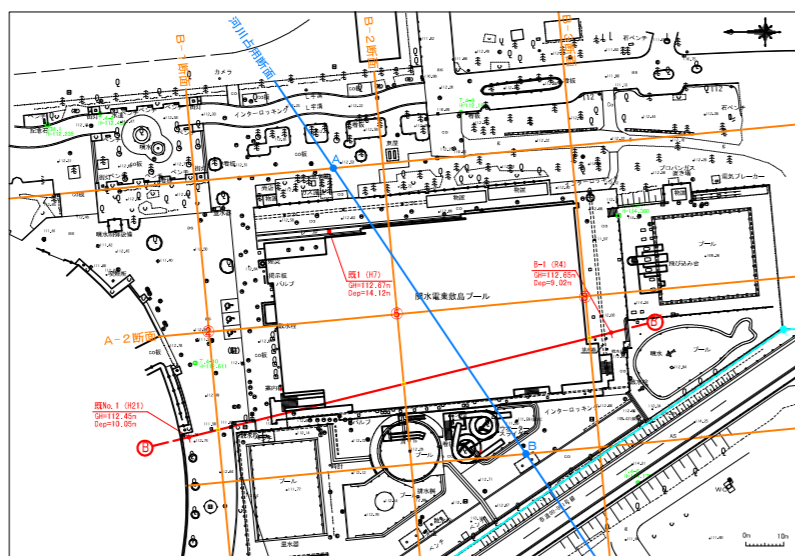
地層想定断面図 B-B' 断面



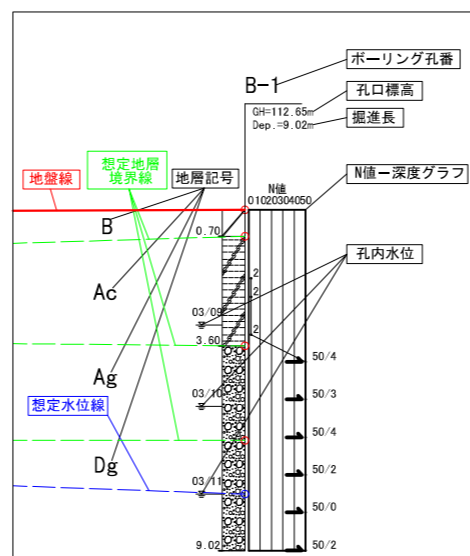
位置図凡例



調査地点位置図



断面図記号凡例



地層層序表

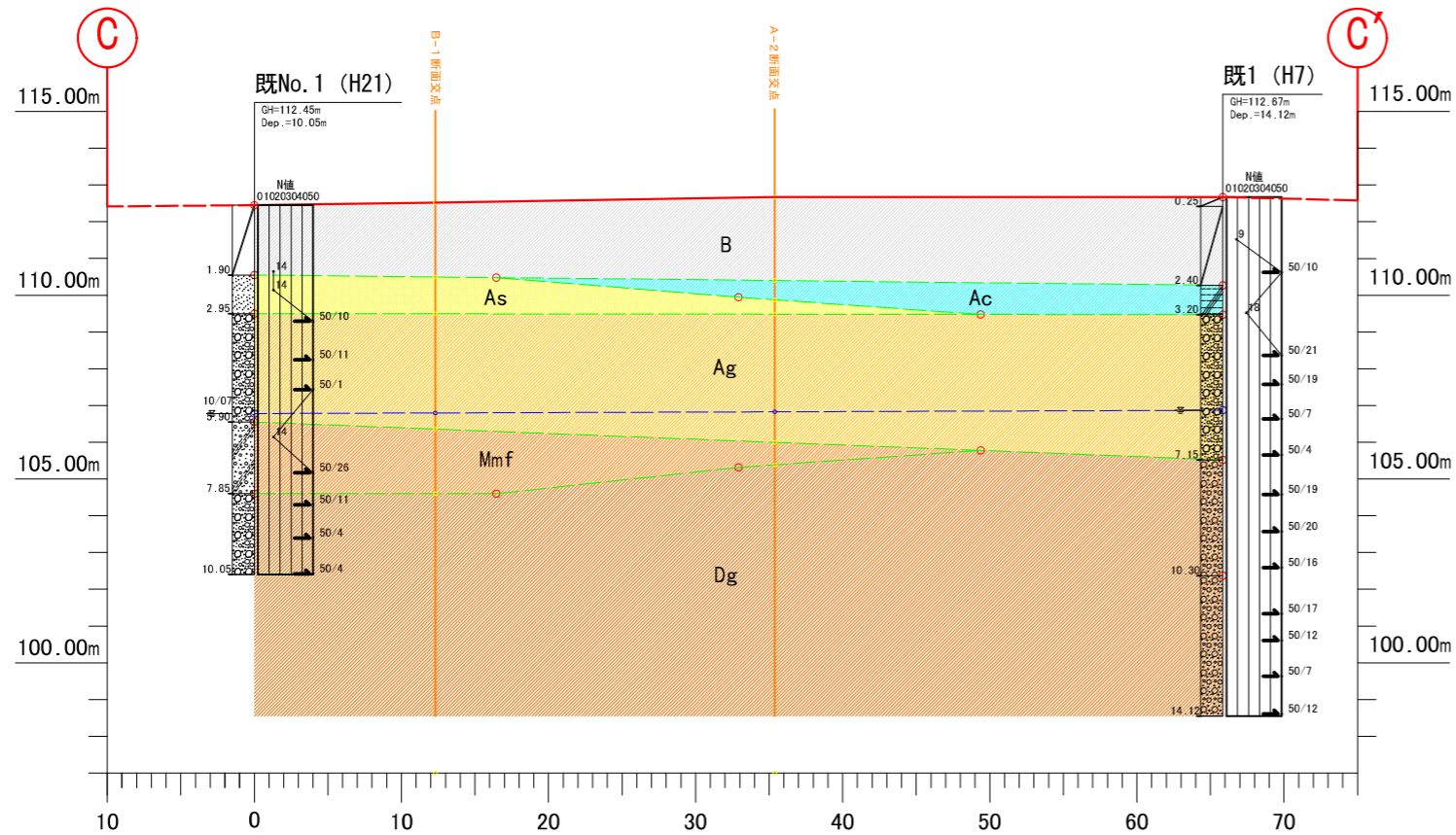
地質時代	対比層	記号	地層名	構成土質	N値範囲※ [平均値]
新 生 世	人工土層	B	盛土層	As, Co. 碎石、砂質シルト、 玉石混じり砂礫	(8.6) ~ (12.6) [10.1]
	沖積層	Ac	沖積粘性土層	火山灰質シルト、 粘土質シルト	(1.9) ~ (3.2) [2.3]
		As	沖積砂質土層	細砂	(13.1) ~ (21.0) [17.1]
	前橋川 砂礫層	Ag	沖積砂礫層	玉石混じり砂礫	(43.6) ~ (100) [88.7]
四 紀 更 新 世	前橋泥流 堆積物層	Mmf	泥流堆積物層	火山灰質砂礫	(13.5) ~ (33.0) [23.3]
	前橋砂礫層	Dg	洪積砂礫層	玉石混じり砂礫、砂礫	(51.0) ~ (100) [89.2]

※()内の値は換算N値
換算N値の上層値は100

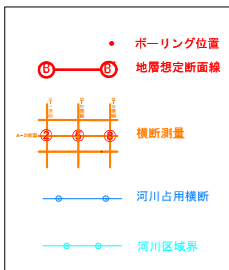
世界測地系 (測地成果2011)

図面名	地層想定断面図 B-B' 断面		
区分	図面番号		
施工年度	令和3年度	縮尺	図示
路線名	前橋敷島公園		
施工箇所	前橋市 敷島町 地内		
工事名	補助公共 官民連携基盤整備推進支援調査費 地質調査業務委託		
群馬県	前橋土木事務所		
測量会社名	関東測量株式会社		
管理技術者名	鎌田 丈夫	測量年月日	令和4年1月
設計会社名			
管理技術者名	設計年月日		
照査	設計	製図	

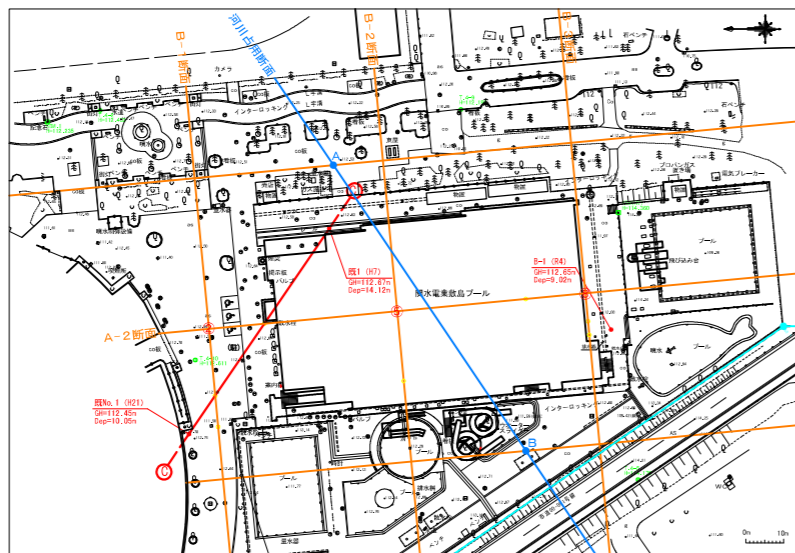
地層想定断面図 C-C' 断面



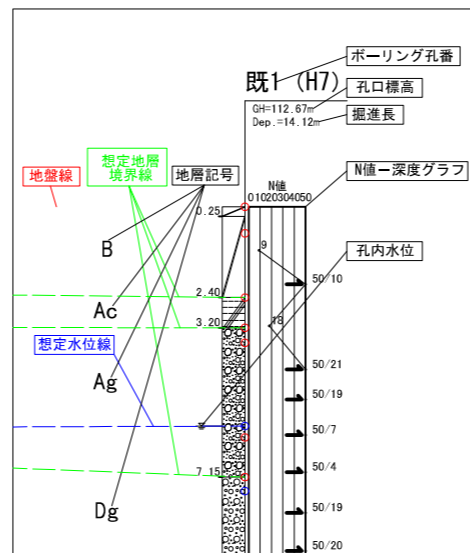
位置図凡例



調査地点位置図



断面図記号凡例



地層層序表

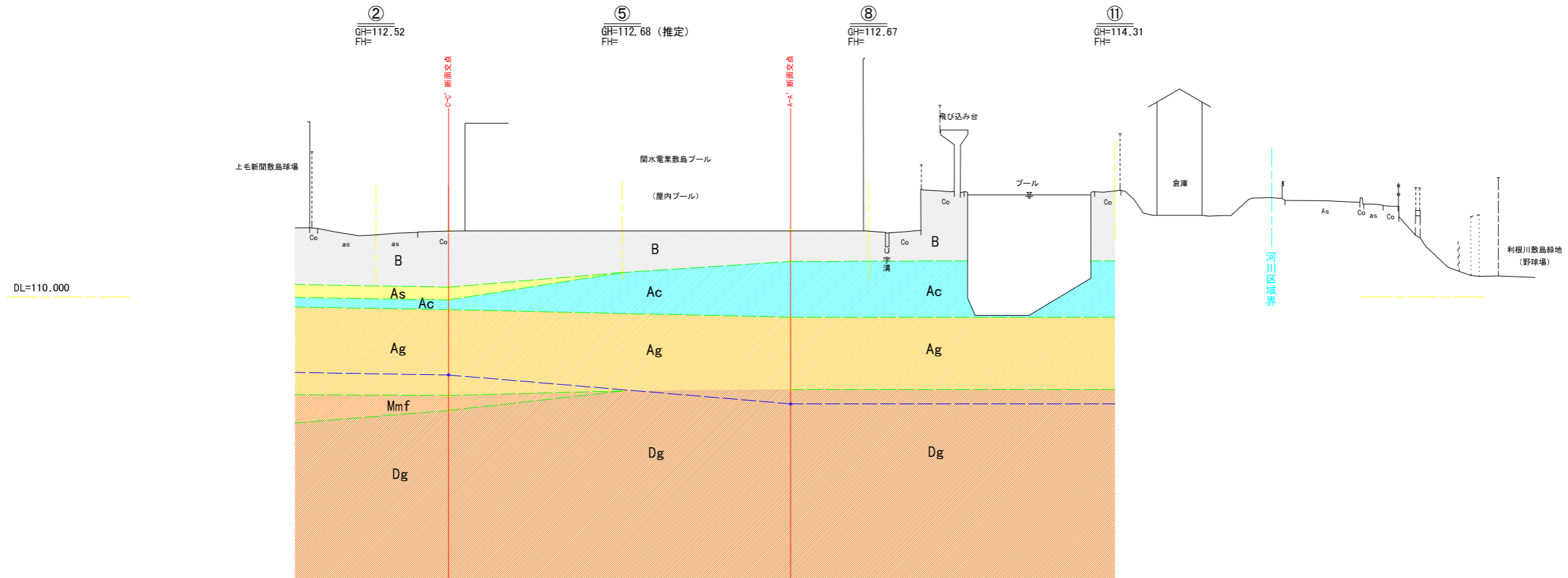
地質時代	対比層	記号	地層名	構成土質	N値範囲※ [平均値]
新 生 代	人工土層	B	盛土層	As, Co. 碎石、砂質シルト、 玉石混じり砂礫	(8.6) ~ (12.6) [10.1]
	沖積層	Ac	沖積粘性土層	火山灰質シルト、 粘土質シルト	(1.9) ~ (3.2) [2.3]
		As	沖積砂質土層	細砂	(13.1) ~ (21.0) [17.1]
	第 四 紀 更 新 世	広瀬川 砂礫層	Ag	沖積砂礫層	玉石混じり砂礫
前橋泥流 堆積物層		Mmf	泥流堆積物層	火山灰質砂礫	(13.5) ~ (33.0) [23.3]
前橋砂礫層		Dg	洪積砂礫層	玉石混じり砂礫、砂礫	(51.0) ~ (100) [89.2]

※()内の値は換算N値
換算N値の上層値は100

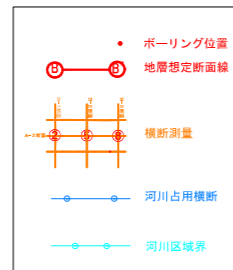
世界測地系 (測地成果2011)

図面名	地層想定断面図 C-C' 断面		
区分	図面番号		
施工年度	令和3年度	縮尺	図示
路線名	前橋敷島公園		
施工箇所	前橋市 敷島町 地内		
工事名	補助公共 官民連携基盤整備推進支援調査費 地質調査業務委託		
群馬県	前橋土木事務所		
測量会社名	関東測量株式会社		
管理技術者名	鎌田丈夫	測量年月日	令和4年1月
設計会社名			
管理技術者名	設計年月日		
照査	設計	製図	

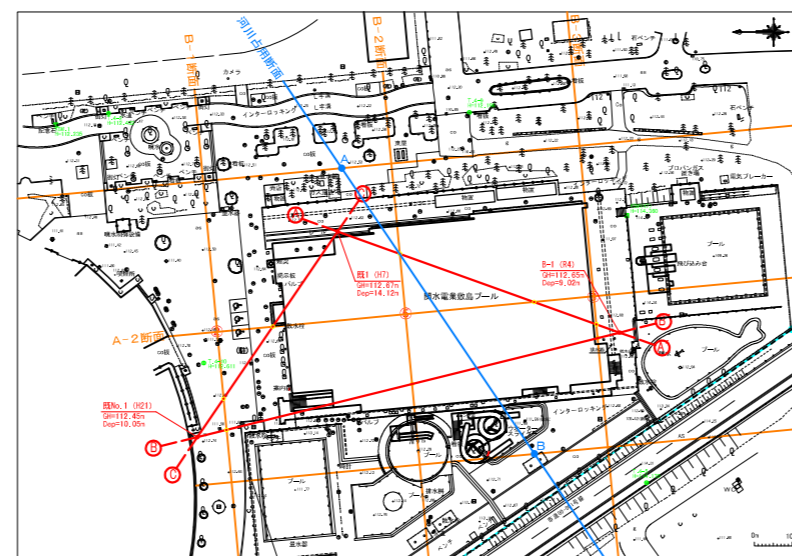
A-2断面



位置図凡例



調査地点位置図



地層層序表

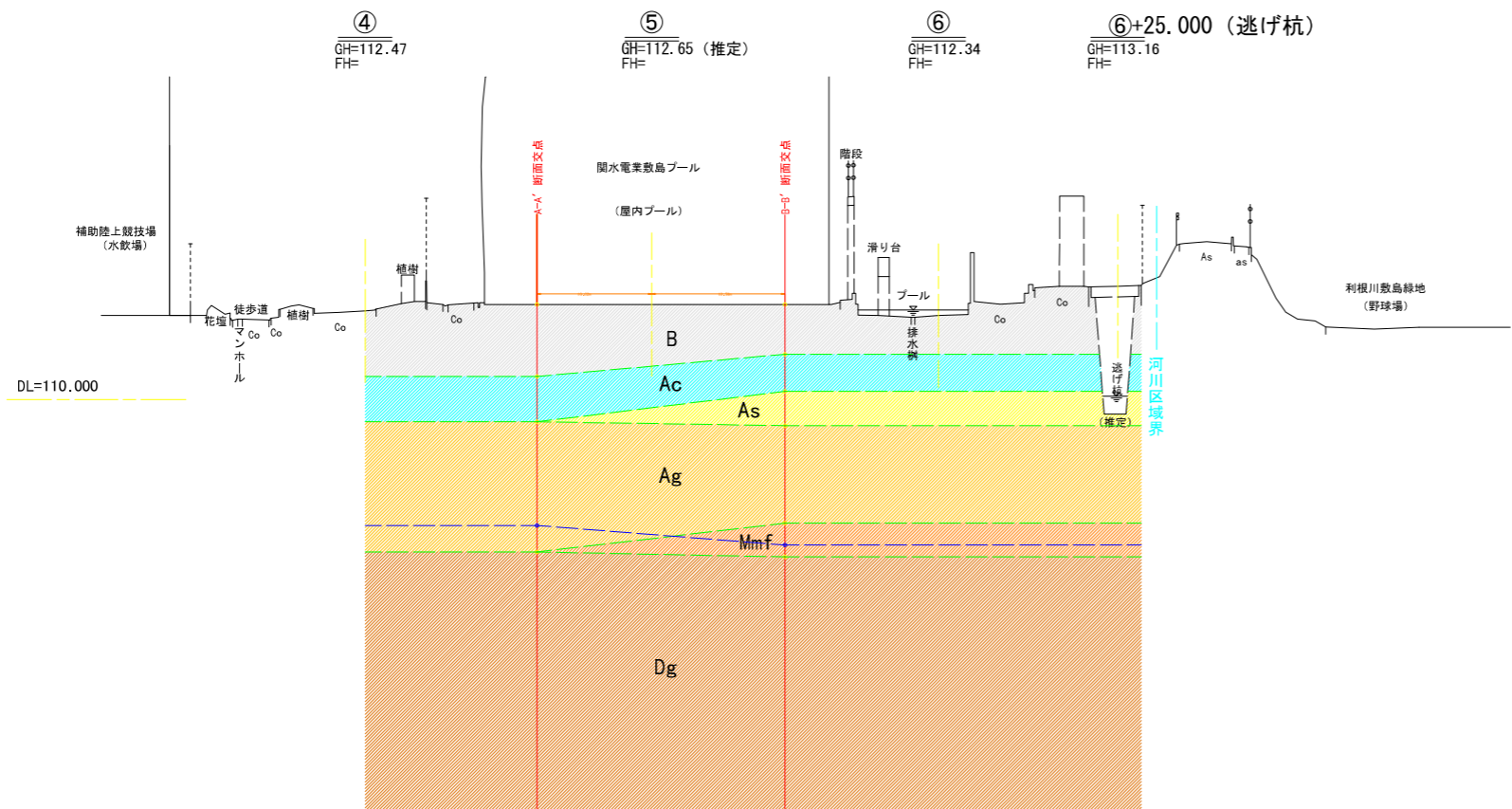
地質時代	対比層	記号	地層名	構成土質	N値範囲※ [平均値]
新 生 代 新 世	人工土層	B	盛土層	As, Co, 碎石、砂質シルト、玉石混じり砂礫	(8.6) ~ (12.6) [10.1]
	沖積層	Ac	沖積粘性土層	火山灰質シルト、粘土質シルト	(1.9) ~ (3.2) [2.3]
		As	沖積砂質土層	細砂	(13.1) ~ (21.0) [17.1]
	前橋川砂礫層	Ag	沖積砂礫層	玉石混じり砂礫	(43.6) ~ (100) [88.7]
四 紀 更 新 世	前橋泥流堆積物層	Mmf	泥流堆積物層	火山灰質砂礫	(13.5) ~ (33.0) [23.3]
	前橋砂礫層	Dg	洪積砂礫層	玉石混じり砂礫、砂礫	(51.0) ~ (100) [89.2]

※()内の値は換算N値換算N値の上層値は100

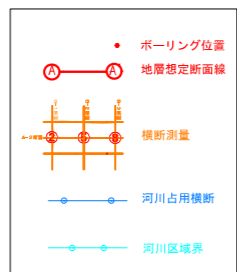
A-2断面

図面名	地層想定横断面図 (1/4)		
区分		図面番号	
施工年度	令和3年度	縮尺	H=1/100 V=1/500
路線名	前橋敷島公園		
施工箇所	前橋市敷島町 地内		
工事名	補助公共 官民連携基盤整備推進支援調査費 地質調査業務委託		
群馬県	前橋土木事務所		
測量会社名	関東測量株式会社		
管理技術者名	土屋 渡	測量年月日	令和4年2月
設計会社名			
管理技術者名	設計年月日		
照査	設計	製図	

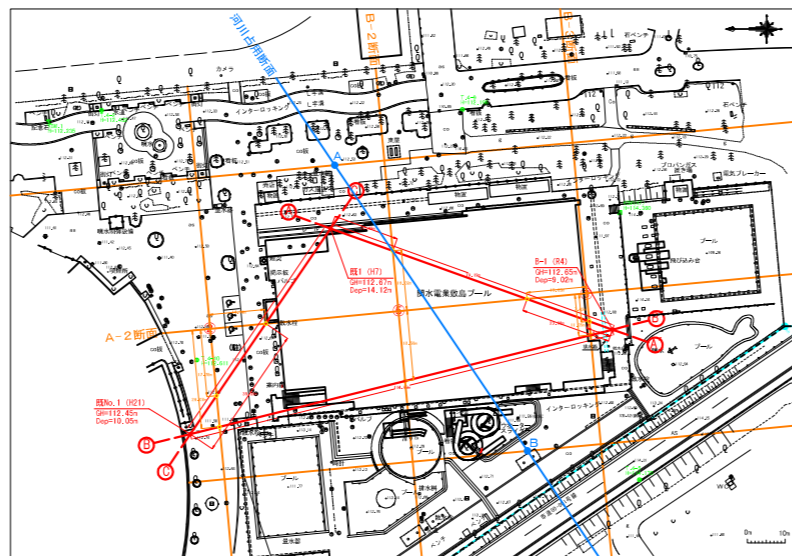
B-2 断面



位置図凡例



調査地点位置図



地層層序表

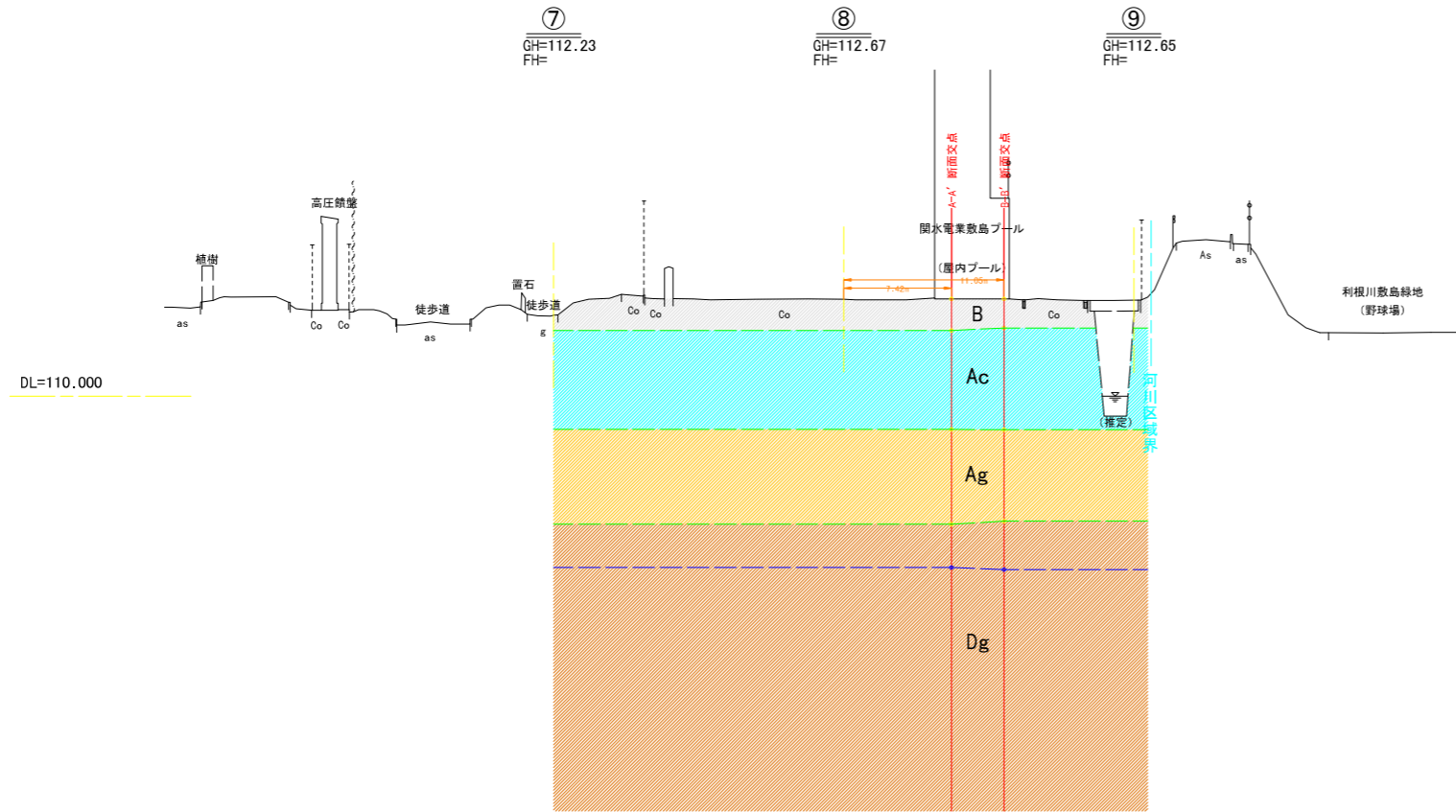
地質時代	対比層	記号	地層名	構成土質	N値範囲※ [平均値]
新生世 第四紀 更新世	人工土層	B	盛土層	As, Co, 碎石、砂質シルト、玉石混じり砂礫	(8.6)~(12.6) [10.1]
	沖積層	Ac	沖積粘性土層	火山灰質シルト、粘土質シルト	(1.9)~(3.2) [2.3]
		As	沖積砂質土層	細砂	(13.1)~(21.0) [17.1]
	前橋川砂礫層	Ag	沖積砂礫層	玉石混じり砂礫	(43.6)~(100) [88.7]
	前橋泥流堆積物層	Mmf	泥流堆積物層	火山灰質砂礫	(13.5)~(33.0) [23.3]
	前橋砂礫層	Dg	洪積砂礫層	玉石混じり砂礫、砂礫	(51.0)~(100) [89.2]

※()内の値は換算N値換算N値の上層値は100

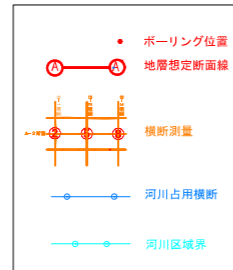
B-2 断面

図面名	地層想定横断面図 (3/4)		
区分	図面番号		
施工年度	令和3年度	縮尺	H=1/100 V=1/500
路線名	前橋敷島公園		
施工箇所	前橋市 敷島町 地内		
工事名	補助公共 官民連携基盤整備推進支援調査費 地質調査業務委託		
群馬県	前橋土木事務所		
測量会社名	関東測量株式会社		
管理技術者名	土屋 渡	測量年月日	令和4年2月
設計会社名			
管理技術者名	設計年月日		
照査	設計	製図	

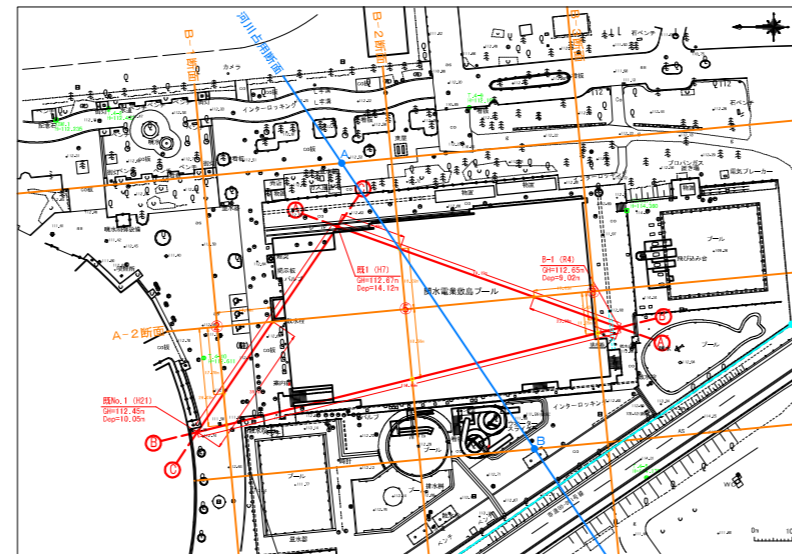
B-3 断面



位置図凡例



調査地点位置図



地層層序表

地質時代	対比層	記号	地層名	構成土質	N値範囲※ [平均値]
新生世	人工土層	B	盛土層	As, Co, 碎石、砂質シルト、玉石混じり砂礫	(8.6)~(12.6) [10.1]
	沖積層	Ac	沖積粘性土層	火山灰質シルト、粘土質シルト	(1.9)~(3.2) [2.3]
		As	沖積砂質土層	細砂	(13.1)~(21.0) [17.1]
	第四紀	前橋川砂礫層	Ag	沖積砂礫層	玉石混じり砂礫
更新世	前橋泥流堆積物層	Mmf	泥流堆積物層	火山灰質砂礫	(13.5)~(33.0) [23.3]
	前橋砂礫層	Dg	洪積砂礫層	玉石混じり砂礫、砂礫	(51.0)~(100) [89.2]

※()内の値は換算N値換算N値の上層値は100

B-3 断面

図面名	地層想定横断面図 (4/4)		
区分	図面番号		
施工年度	令和3年度	縮尺	H=1/100 V=1/500
路線名	前橋敷島公園		
施工箇所	前橋市敷島町 地内		
工事名	補助公共 官民連携基盤整備推進支援調査費 地質調査業務委託		
群馬県	前橋土木事務所		
測量会社名	関東測量株式会社		
管理技術者名	土屋 渡	測量年月日	令和4年2月
設計会社名			
管理技術者名	設計年月日		
照査	設計	製図	

(2) ボーリング柱状図

ボーリング柱状図

調査名 補助公共 官民連携基盤整備推進支援調査費 地質調査業務委託

ボーリングNo. 54394094001

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	B-1	調査位置	前橋敷島公園／前橋市敷島町地内	北緯	36° 24' 44.7700"
発注機関	群馬県前橋土木事務所	調査期間	2022/ 3/ 8~2022/ 3/10	東経	139° 03' 03.7700"
調査業者名	関東測量株式会社 電話 027-232-2111	主任技師	鎌田丈夫	現代場人	吉澤 暁
コ 鑑 定 者	新井英樹	ボーリング責任者	林 義之		
孔口標高	GH 112.65m	角	180° 上 下 0°	方 向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南
総掘進長	9.02m	度	0°	地盤勾配	0° 鉛直 90°
使用機種	試錐機	東邦地下工機 DM-03型	ハンマー落下用具	半自動型	
エンジン	ヤンマーNFAD-8型	ポンプ	東邦地下工機 BG-2型		

標尺	層厚	深度	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記 事	粒度試験による土質区分	孔内水位／測定月日	標準貫入試験			原位置試験		試料採取		室掘進				
											深 度	10cm毎の打撃回数	打撃回数／貫入量	深 度	試 験 名 及び 結 果	深 度	試 料 採 取 方 法					
111.95	0.70	0.70		盛土	暗茶			表層5cm=As。以下、φ30mm~100mmの礫・玉石を混入する砂質シルト主体の盛土。			0	10	20	30	40	50	60					
2			火山灰質シルト		淡褐		非常に軟らかい	GL-1.50mまで試掘。 全体に火山灰質を帯びたシルト。所々φ5~10mm程度の軽石混入。粘性中位、含水中位。		3/9 3.05	1.65 1.67 2.19 2.46	1 15 1 15	1 17 1 15	2 2 2	32 31							
109.05	2.90	3.60		玉石混り砂礫	暗灰		非常に密な	全体に玉石を混入する砂礫。玉石は、コア長10~15cm程度。礫は、φ30~60mm程度。礫間充填物は細砂~粗砂で不均一。含水中位。 全体に少量の逸水有り。 GL-6.50m付近、コア長30cmの玉石混入。 GL-7.2m付近、コア長50cmの玉石混入。 GL-8.4m付近、逸水100%。		3/10 5.20	3.15 3.45 4.00 4.04	1 15 50 4	1 15	2 30 50 4	30 3 50 4							3 8
7										3/11 7.52	7.00 7.02	50 2	50	50	50	50	50					3 9
103.63	5.42	9.02									8.00 9.00 9.02	貫入不能 50 2	50 0 50	50	50	50	50					3 10

(3) 既往ボーリング調査資料

ボーリング柱状図

調査名 平成21年度 単独公共 都市公園事業 (敷島公園管理) 上毛新聞球場
改修 地質調査委託 (ボーリング調査)

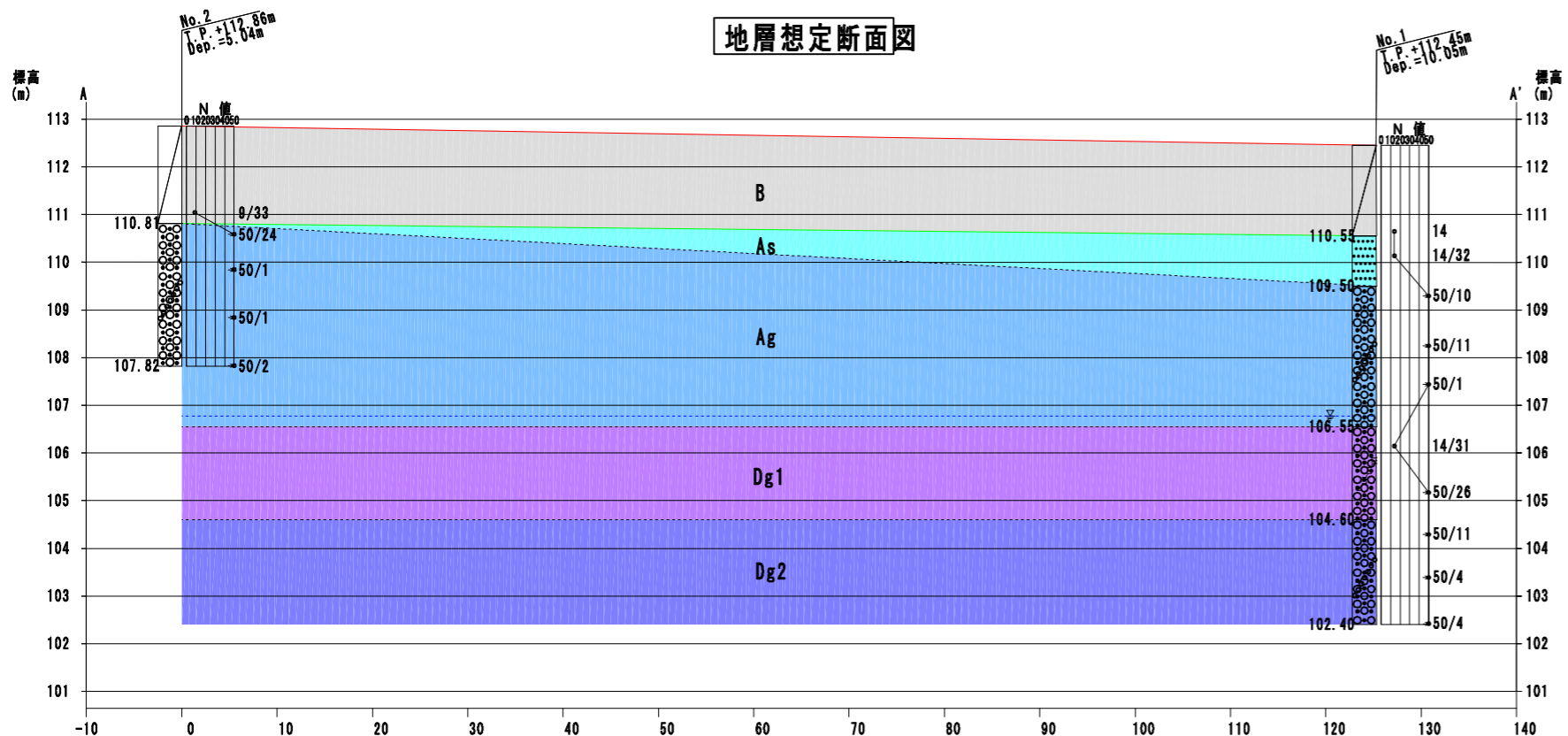
ボーリングNo. 5 4 3 9 4 0 9 4 0 0 1

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	No.1	調査位置	(都)6.5.1敷島公園/前橋市 敷島町 地内	北緯	36° 24' 48.4000"
発注機関	群馬県中部県民局 前橋土木事務所	調査期間	平成21年10月 3日~平成21年10月 7日	東経	139° 03' 02.4000"
調査業者名	関東測量株式会社 電話 027-232-2111	主任技師	鎌田丈夫	現代 場人	新井英樹
孔口標高	T.P. 112.45m	角	180° 上下 0°	方 向	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°
総掘進長	10.05m	地盤勾配	0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機 YBM 05-D型 エンジン クボタE120-NB
		コ 鑑 定 者	新井英樹	ハンマー 落下用具	半自動落下装置
		ボーリング グ責任者	手塚善昭	ポンプ	KANO V6-B型

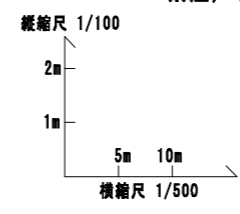
標 尺 m	層 高 m	厚 度 m	深 度 m	柱 状 図	土 質 区 分	色 相 対 密 稠 度	相 対 密 稠 度	記 事	粒度試験による土質区分	孔内水位/測定月日	標準貫入試験				原位置試験		試料採取 深 度 m	採取 方 法	掘 進 月 日
											深 度 m	10cm毎の 打撃回数	打撃回数/貫入量	N 値	深 度 m	試 験 名 及 び 結 果			
1	110.55	1.90	1.90		盛土	褐灰	中位	GL-0.06mまでAs、GL-0.20mまで砕石。以下、点々と玉石大の礫(φ100mm前後)を混入する細砂主体の土砂。検土棒で先行調査し、GL-1.50mまで試験。GL-0.75m付近、陶器片混入。盛土とみられる。											
2	109.50	1.05	2.95		細砂	灰褐	中位	サラサラの均一な細砂。旧表土とみられる。GL-2.80m付近より、φ30mm前後の円礫点在。											10/3
3	106.55	2.95	5.90		玉石大の礫を混入する砂礫	暗褐灰	非常に密な	玉石大の礫を混入する砂礫。GL-3.5m付近、砂分卓越する。											10/5
4	104.60	1.95	7.85		火山灰質砂礫	暗褐灰	中位	礫はφ20mm~コア長220mmの硬質円礫。玉石大の礫が連続する。											10/6
5	102.40	2.20	10.05		玉石大の礫を混入する砂礫	黄褐灰	非常に密な	GL-3.5mまで水位認めず。以降、泥水送水。逸水5%程度有り。		10/7 5.67									10/7
6					火山灰質砂礫	暗灰	中位	全体に火山灰質を帯び、砂質シルトを含む砂礫。泥流状を呈する。礫はφ2mm~コア長50mmの硬質角礫。細礫多く、基質は火山灰質を帯びた中~粗砂。											
7					玉石大の礫を混入する砂礫	暗灰	非常に密な	含水分大。GL-7mより貫入試験併用オールコアとする。											
8					玉石大の礫を混入する砂礫	暗灰	非常に密な	礫はφ5mm~コア長80mmの硬質円礫~曲円礫。基質は若干火山灰質を帯びる粗砂で、密に締まる。											
9								含水中位。逸水5%程度有り。											
10																			
11																			
12																			
13																			
14																			
15																			
16																			



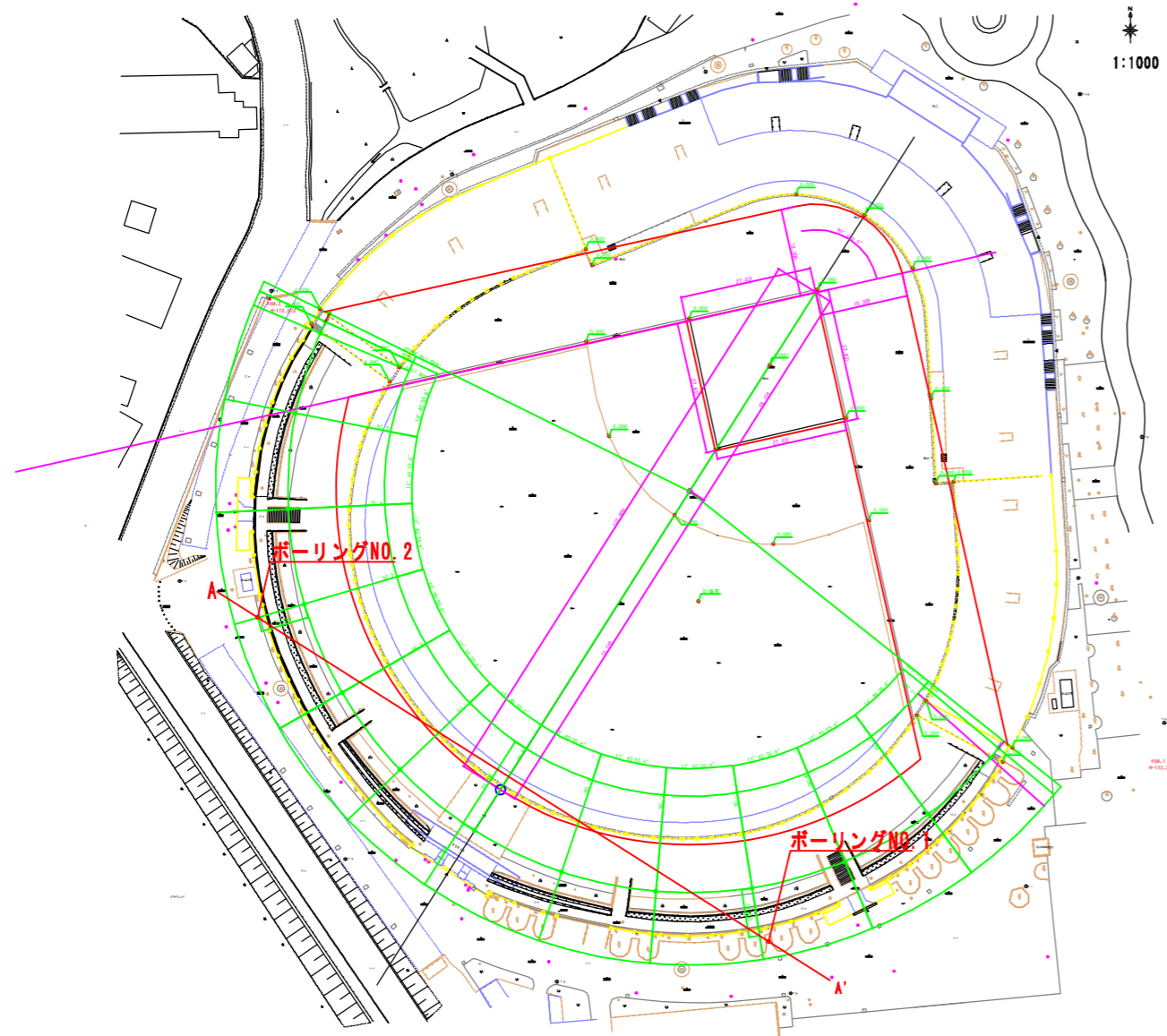
地層層序表

地質時代	対比層	地層名	記号	構成土質、N値範囲
新生代 第四紀 更新世	現世層	盛土層	B	As、碎石、玉石混じり砂 N値=(8.2)、(12.6)※
	旧表土層	沖積砂質土層	As	細砂 N値=(13.1)※
	広瀬川砂礫層	沖積砂礫層	Ag	玉石混じり砂礫 N値=50以上
	前橋泥流堆積物	洪積砂礫層 1	Dg1	火山灰質砂礫 N値=(13.5)※~50以上
	前橋砂礫層	洪積砂礫層 2	Dg2	玉石混じり砂礫 N値=50以上

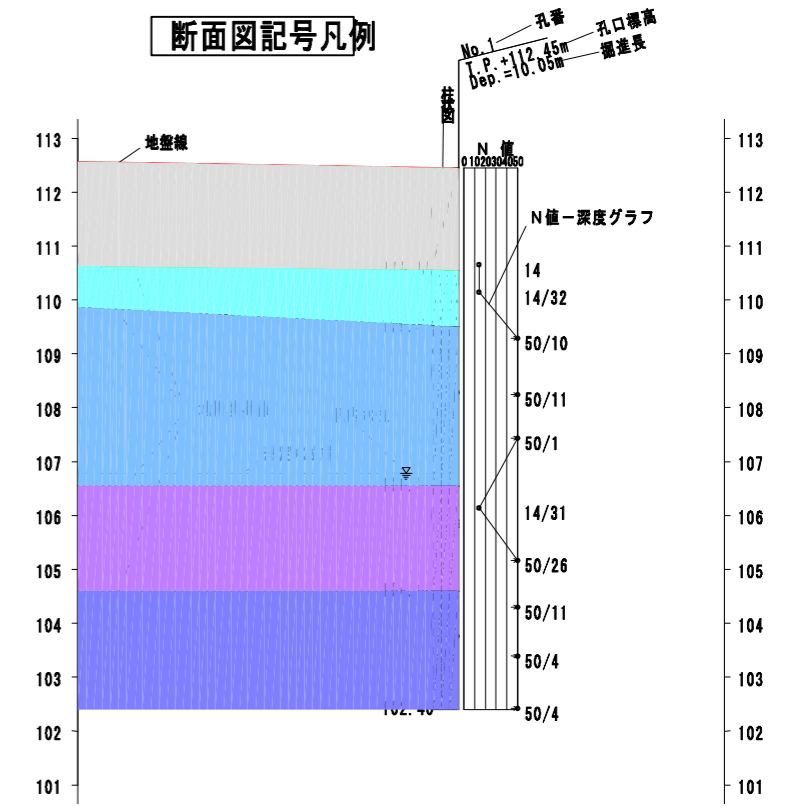
※注) ()内のN値は、貫入量が30cmを超えるN値を、30cm貫入に換算したN値



調査地点位置図



断面図記号凡例



工事名	平成21年度 単独公共 都市公園事業(敷島公園管理) 上毛新聞球場改修 地質調査委託(ボーリング調査)		
図面名	地層想定断面図		
尺度	V 1:100 H 1:500		
年月	平成21年10月	図面番号	1/1
会社名	関東測量株式会社		
事務所名	群馬県中部県民局 前橋土木事務所		
作成者	鎌田丈夫	版情報	成果

